

The Road not Taken

'05・京都

現代美術の風景

■名称：

The Road not Taken '05・京都
「現代美術の風景」

■内容：

若手現代美術作家による美術展（インスタレーション、絵画、写真、映像など）

■実施時期：

2005年4月30日（土）～5月29日（日）※会場により会期は異なる

■実施場所：京都

ギャラリーそわか、ゆりかご保育園、Prinz Gallery、賀茂別雷神社（上賀茂神社）・北神饌所（庁屋）、ホザナ園京都福音教会旧付属幼稚園、石田大成社ホール（以上6会場）

■展示作品の種類：

現代美術（インスタレーション、絵画、写真、映像など）

■主催：

T.R.N.T 実行委員会

■共催：

ギャラリーそわか

■後援：

ゆりかご保育園、Prinz Gallery、賀茂別雷神社、ホザナ園 京都福音教会

企画趣旨：

情報メディア発展にともない我々はいとも簡単に様々な情報やコミュニケーション手段を入手でき、あたかも実体験したかのような錯覚に陥ることも少なくありません。そして美術においてもメディアの発展とともに新しい概念が生まれつつあります。この展覧会はこのような現代において美術によるコミュニケーションを通して実体験をいかに再認識する事ができるか、を起点に企画しました。それは美術がもつ普遍性を検証しつつも、時代の変化を常に意識することと言えます。さらに、この展覧会は各地域・都市における若手アーティスト交流の活性化と開放的なネットワークの構築、及び現代美術の紹介による創造普及活動をも目的としています。個人のみならず日本人としてのアイデンティティーを問い、次代を担う芸術文化活動の創出も併せ持ちます。

展覧会内容（活動概要）：

The Road not Taken '05 の開催地は京都に設定しました。豊かな史跡・文化財が残されていること、大都市のアートシーンの中で行うよりもより地域文化との関わりや住民とのコミュニケーションが図れることを期待したからです。展示会場はギャラリーそわか、ゆりかご保育園、Prinz Gallery、賀茂別雷神社（上賀茂神社）、ホザナ園京都福音教会旧付属幼稚園、石田大成社ホール（関連企画）の6カ所です。京都市の広範囲にわたる会場で若手現代美術作家による作品展示を行います。参加作家は関西及び関東在住の若手現代美術作家を中心に構成し、現代の情報メディア発展にともなう美術の新しい概念構築について、時代の変化を常に意識しながら生きることを共通項とし、美術がもつ普遍性を踏まえ検証します。また関連企画として、アーティストトーク、ワークショップなどを予定し、単に現代美術作品の紹介ではなく地域文化との関わりや住民とのコミュニケーションを前提とした活動として本展を開催します。

企画に至った経緯：

2003年にアメリカ・バーモント州にて、日本人アーティスト7名により《The Road not Taken》（行かなかった道）と題した現代美術展が開催されました。展覧会名はロバート・フロストの詩より引用され、そこに表明された主流に追随しない道を選ぶ生き方を前提として、アメリカにて日本人のアイデンティティーを問う試みであり、対テロ戦争に突入したアメリカに対して、価値観の多様性や、自由の価値について、美術の立場からその態

■ 出品予定者

岩井 優 (美術家/インスタレーション)
上村 豊 (美術家/インスタレーション)
倉本麻弓 (美術家/インスタレーション)
森山 晶 (美術家/絵画)
山本 基 (美術家/インスタレーション)
飯沢康輔 (美術家/インスタレーション)
岡田賢司 (美術家/インスタレーション)
高木ゆきみ (美術家/インスタレーション)
友政麻理子 (美術家/インスタレーション)
岡 美里 (美術家/インスタレーション)
渡辺慎一 (美術家/インスタレーション)
兼若和也 (画家/日本画)
若狭悌尚 (画家/日本画)
木坂宏次朗 (画家)
アマノ雅広 (写真家)
マツダジュンイチ (画家)
樂 雅臣 (彫刻家)
ターケン (音楽家)
カズヒコカケガワ (美術家/映像)

■ オーガナイザー

エミコ・サワラギ・ギルバート (美術家)
大竹敦人 (美術家)

度を表明するものでした。この企画は多方面から高く評価され、同じような問題意識を持った意義のある展覧会が日本で行えないだろうかという考えが生まれ、1年の準備期間を経て企画、開催地などを検討し本活動が開始しました。

展示会場：下記の6会場

京都各所に点在する会場にて、その場所の特性を生かし、若手芸術家によるインスタレーション、絵画、写真、映像など幅広い現代美術の展示を行います。

- vol.1 ギャラリーそわか：広い会場を持ち、5つのスペースに分かれたギャラリー。
- vol.2 ゆりかご保育園：妙心寺境内に位置する保育園。
- vol.3 Prinz Gallery：カフェ、ブックストア、ギャラリーなどが集まった複合施設。
- vol.4 賀茂別雷神社（上賀茂神社）北神饌所（庁屋）：世界文化遺産であり、寛永5年から現在まで続く神社。
- vol.5 ホザナ園 京都福音教会旧付属幼稚園：現在閉園している幼稚園跡。参加作家のイベント、ハプニング会場となる予定。
- vol.6 石田大成社ホール：石田大成社によるメセナ活動の拠点として、多彩な企画展を展開している。関連企画として参加。

■ 展示会場、会期、作家配置

本企画全体の期間は2005年4月25日（月）～5月29日（日）です。展覧会は5つのボリュームと1つの関連企画により構成されます。※すべて入場無料

● vol.1 《ギャラリーそわか》

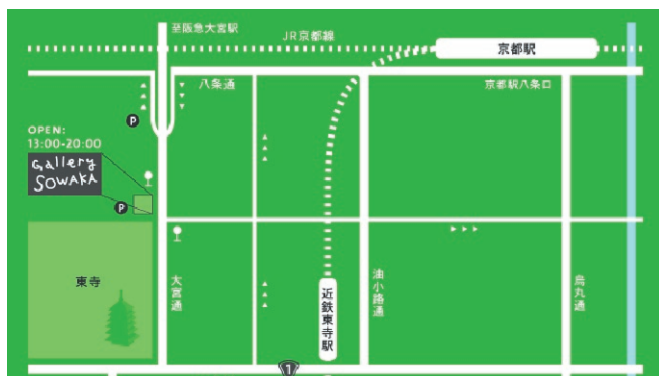
会期開始：4月30日（土）～会期終了日：5月28日（土）開催期間：25日間

開廊時間：13:00～20:00（最終日は18:00まで）

休廊日：月曜日（5月2日、9日、16日、23日の4日）

〒601-8428 京都市南区東寺東門前町90 tel&fax：075-691-7074

担当者：平田賀津子



展示作家：

岩井 優、上村 豊、倉本麻弓、
森山 晶、山本 基

● vol,2 《ゆりかご保育園》

会期開始日：4月30日（土）～会期終了日：5月28日（土）開催期間：25日間

開園時間：平日／13：00～15：00、土曜日：11：00～16：30

休園日：日曜日（5月1日、8日、15日、22日の4日）

〒616-8035 京都市右京区花園妙心寺町48 智勝院内 tel:075-462-5019 担当者：川島由里子

問い合わせ：岡田賢司 tel:090-27476563



展示作家：飯沢康輔、高木ゆきみ、
友政麻里子、岡田賢司

● vol,3 《Prinz Gallery》

公開期間：5月10日（月）～会期終了日：5月29日（日）開催期間：20日間

開廊時間：11：00～20：00（22日、最終日17：00まで）

休館日：なし

関連企画

《Prinz movie fair》5月21日（土）、22日（日）

池田朗子、セイヤー昌子+坂本ナオユキ、羽 マコト、田尻麻里子、中山和也、パラモデル、古厩久子

《Prinz Hotel+ α》5月10日（火）～29日（日）

羽 マコト

京都市左京区田中高原町5 tel:075-712-3900 fax:075-712-3903

担当者：富永有紀美



展示作家：
岡 美里（5月9日～22日）
渡辺慎一（5月23日～29日）

● vol,4 《賀茂別雷神社（上賀茂神社） 北神饌所（庁屋）》

会期開始日：5月19日（木）～会期終了日：5月29日（日）開催期間：10日間

開館時間：10：00～16：00

休館日：日曜日

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山339番地

問い合わせ：石田大成社ホール tel:075-211-9151 fax:075-211-9133 担当者：天野雅弘

「A Prayer of the Arts - 藝術の祈り -」

展覧会のテーマである「The Road not Taken」(行かなかった道)を今一度見つめ、上賀茂神社の方ともご相談し、上賀茂神社 北神饌所(庁屋)で行う展覧会にふさわしい京都メンバーのメッセージを持ちたいと思います。

現在の様々なアートシーンに、または社会、政治的な問題における現象に対して、自分たちのつくるものの現実(形)を創造し表現するのではなく、芸術家として(人が行かなかった旅をしているものとして)、その旅路から世界に対しての祈りを制作姿勢に持ち展覧会を発表したいと考えます。鼓の打ち手は音を出す前に声を発します。音が出るまでその声と打つ手のわずかな時間のあいだを「こみ」といいます。彼らは「こみをとる」と言いそのわずかな間に祈りを込めます。その祈りは瞬きの間の祈りではなく、月日をかけたとときの祈りであり、その祈りが音(形)となります。能の舞台ではどんな音を出すかということよりもどんな祈りを持ち、育み、その祈りを「こめる」かという姿勢に藝術の命をおいています。

環境や概念がわたしたちをつくるのではなく、私たちの心構えがわたしたちの世界をつくると信じて旅をつづけています。今回The Road not Takenの名のもと、わたしたちそれぞれの旅路の祈りを発表したいと考えます。(05, 2月4日 木坂 宏次朗)



展示作家：

兼若和也、若狭悌尚、木坂宏次朗、アマノ雅広、マツダジュンイチ、樂 雅臣、ターケン (音楽担当)

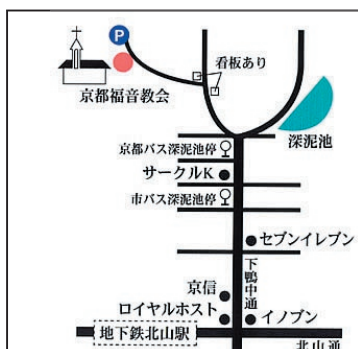
● vol.5 《ホザナ園 京都福音教会 旧付属幼稚園》

会期：未定、

京都市北区上賀茂本山365番地 Tel:075-791-4887

問い合わせ：石田大成社ホール tel:075-211-9151 fax:075-211-9133 担当者：天野雅弘まで

※この会場はThe Road not Taken 展覧会期間中メンバー全体のアイデアにより、コラボレーションなどのハプニング会場となります。



展示作家：未定

イベント等の参加作家、スケジュールは下記 Web サイトでご確認下さい。
<http://www.akusyu.com/trnt>

● vol.6 関連企画《石田大成社ホール》

会期開始：5月7日（土）～会期終了：5月21日（土）

開館時間：11：00～19：00（最終日17：00）

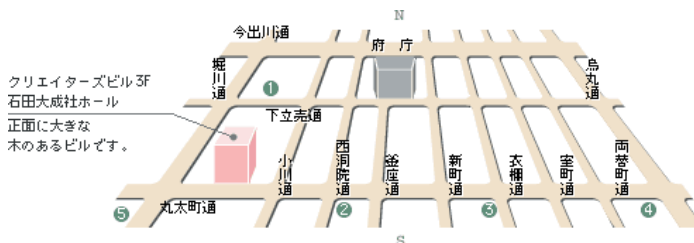
休館：日曜日

〒604-0087 京都市中京区丸太町小川西入ル 株式会社石田大成社 京都クリエイターズビル3階

tel:075-211-9151

tax:075-211-9133

担当者：天野雅弘



展示作家：
カズヒコカケガワ

！
アートイベント開催！！

5月21日（土曜日）10：00～20：00

京都市内各所において作家有志がイベントを行います。詳しいお問い合わせは会期中「ギャラリーそわか」まで。

T.R.N.T 実行委員会

連絡先：110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

東京藝術大学美術学部絵画棟油画教官室

大竹敦人宛（090-2538-8244）



岩井 優

1975年 京都生まれ
2004年 東京藝術大学美術学部卒業
「mapping →」展、「Voice of Site」展
「言の問い」展、「Sarajevo Project」
国内外問わずプロジェクト、グループワーク多数



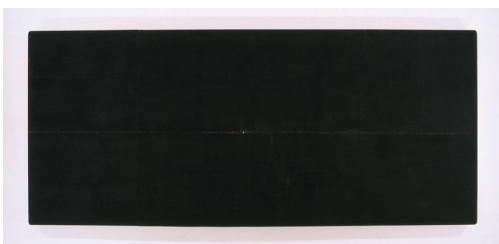
上村 豊

1965年 名古屋市生まれ
1995年 東京藝術大学大学院美術研究科後期博士課程中退
1994年～2004年 「桐生再演」企画、出品
1996年～2002年 同大学油画研究室に助手として勤務
現在 同大油画研究室 非常勤講師



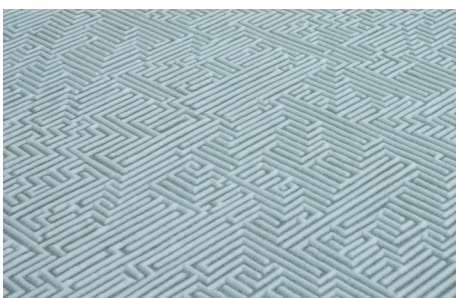
倉本麻弓

1976年 埼玉県川越市生まれ
2002年 個展 西村智弘企画 Vol.10「現代性の美術」
GALLERY MAKI、東京
Chaosmos' 03 Mindscape / 佐倉市美術館、千葉
A ☆ MUSE ☆ LAND 2004 Big or Small? ガリバー美術探検記 / 北海道立近代美術館



森山 晶

東京都生まれ
東京芸術大学日本画科卒業
2003年 How sweet! フタバ画廊 (東京)
2005年 VOCA展 '05 上野の森美術館 (東京)
個展 MUSEE F (東京)



山本 基

1966年 広島県尾道市生まれ
1995年 金沢美術工芸大学絵画専攻卒業
2003年「ザ・ファーストステップ」P.S.1 (ニューヨーク)、
2004年「光州ビエンナーレ 2004 エコ・メトロ プロジェクト (韓国)」、
2005年「開館記念展 21世紀の出会い - 共鳴、ここ・から」金沢 21世紀美術館、他に個展、グループ展多数



飯沢 康輔

- 1965年 横浜生まれ
- 1994年 東京藝術大学大学院美術研究科修了
- 2003年 circles / Galerie Sol (銀座)
- 2004年 シェル美術賞展 / ヒルサイドフォーラム (代官山)



岡田 賢司

- 1980年 山梨県生まれ
- 2004年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
桐生再演 10` 街における試み / 桐生市永楽町 旧タカハ
シ理容店、群馬
- 現在、東京 藝術大学大学院修士課程 (油画専攻) 在学



高木 ゆきみ

- 1979年 奄美大島生まれ
- 現在、東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻在学
- 2003年 nine / 東京芸術大学上野校地学生会館、東京
- 2002年 Continue Art Project3 / 東頸城郡大島村、新潟
- 2001年 a-une park / 東京芸術劇場展示室、東京



友政麻理子

- 1981年 埼玉県生まれ
- 2003年 muc-tok / ミュンヘン国立芸術アカデミー
- 2004年 東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
ピクチャー・イン・モーション / 栃木県立美術館
- 2005年 友政麻理子展「家族会議」 / フタバ画廊、東京



兼若 和也

- 1971年 香川県生まれ
- 1994年 京都市立芸術大学日本画科卒業
- 2004年 個展 / 石田大成社 ITP ホール、京都
家具と日本画のコラボレーション / 京都



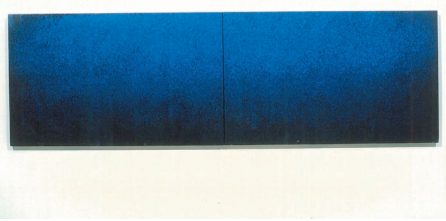
若狭悌尚

1972年石川県生まれ、京都在住。

京都造形芸術大学研究生終了。

1996年京都射手座にて初個展、1999年二人展。豊橋トリエンナーレ入選。1年間、越畑の茶人の屋敷に滞在し、制作を行う。紙の浸透性を利用した墨による独自の技法を研究。

また、絵画と平行して95年より京都にて佛像彫刻を学び、主に修理、修復に携わる。



木坂 宏次郎

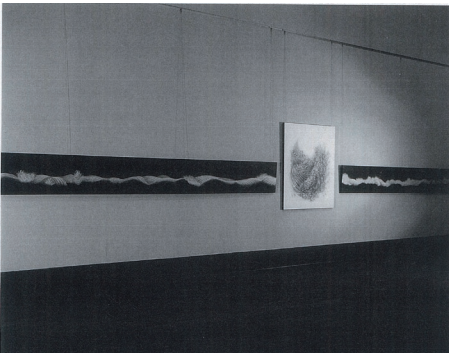
1968年 京都市生まれ

2000年 「KOHTAAMISIA」 / SUOLAHTI MUSEUM FINLAND

「NEXT THOUSAND」 / 比良美術館、滋賀

2004年 個展 / 石田大成社ホール、京都

「芸術家の家」 / 石田大成社ホール、京都



マツダ ジュンイチ

2002年 第10回「尖」展（京都市美術館別館）

第7回「NEXT」日本画展招待出品（京都高島屋グラ
ンドホール、富山）

「芸術家の黒」展出品（石田大成社ホール）

「心象の眼」日本画三人展（石田大成社ホール）

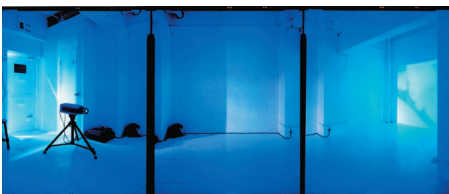


樂 雅臣

1983年 京都府生まれ

2003年 小豆蟲展（東京造形大学CS祭）、東京

現在 東京造形大学在籍



カズヒコカケガワ

2000年 「face to face」 300日画廊、東京、

「Pigeon Hole」Oギャラリー TOP.S, 東京

2001年 「HOUSE」時限美術計画、東京

2003年 「THE ROOM BLUE 2」企画 / marquardt
Ausstellungen Munchen, GERMANY.



アマノ雅広（天野雅広）

写真家兼石田大成社ホール／クリエイティブ・ディレクター、
WPS1 極東プロデューサー補佐。独学にて写真を学ぶ。

2000 年渡独。

2004 年 「戦いを見る見解／真実の複写」ギャラリーデン（大阪）

ほか 個展、グループ展、国内外含め多数開催。



岡 美里

1974 年 東京生まれ

1998 年 多摩美術大学油画科版画科研究課程修了

2002 年 「仮に、一生の長さを美空ひばりの歌一曲分として」
時限美術計画、東京

「失われるをかぞえる」時限美術計画、東京

2003 年 「The Road not taken」バーモント U.S.A